

共和の郷・おだ

広報 第158号
平成29年1月1日発行

自治組織 「共和の郷・おだ」、小田地域センター 739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL : 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com/admin>

E-mail mail@kyouwanosato-oda.com

小田城址からの初日の出

あけましておめでとうございます。



小田城からの初日の出は、澄み切った小田の里を明るく照らし初め、山際は朝焼けに染まり、まさに日本晴れ、最高でした。

記念撮影では、一瞬をとらえシャッターを切りました。皆さんの希望に満ちた笑顔が印象的でした。

(自)「共和の郷・おだ」総務企画部

平成29年元旦 新年の集い

新年の抱負

○会 長 住原正弘

明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族おそろいですこやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、各地で大きな災害がありました。被害にあわれた方を思うと、悲しく苦しい事でありました。幸い当地区におきましては重大な災害はありませんでしたが、しっかりとした防災対策等急務であります。

自治組織「共和の郷・おだ」と小田地域センター、(農)ファーム・おだ、寄りん菜屋等関係する様々な団体と連携した当地区の取り組みは、全国的に注目され、又評価されてまいりました。

「未来創生図」おだビジョンも去年は「ゆずの里づくり事業」がスタートし、大きな夢が咲き始めております。

今年も皆様におかれましては、健康に充分ご留意され、皆で知恵を出し合い、力を合わせて、おだビジョンをひとつずつ着実に実行し、「誇りの持てる、住みよい、和やかな郷づくり」をしましょう。

○総務企画部長 谷平和則

あけましておめでとうございます。

去年は、各部の皆様のご協力により事業がスムーズに進み実施することができました。大変ありがとうございました。

今年も、小田ビジョン「ゆずの里づくり事業」を進めていかななくてはなりません。農村振興部を主体に関連団体と連携し具現化に向けた取り組みをよろしく願います。

○農村振興部長 有藤敏治

明けましておめでとうございます。

本年から始まる「ゆずの里づくり」にお互い手を取り合って頑張りましょう。

今年も宜しくお願い致します。

○文化教育部長 船附 明

明けましておめでとうございます。

去年は、リオデジャネイロオリンピックで庄原市出身の金藤選手の200m平泳ぎの金メダルなどの活躍が印象に残りました。しかし、なんとといっても広島カープの25年ぶりの優勝で真っ赤に盛り上がりました。とても良い1年でした。今年も3月12日(日)に生涯学習発表会を予定しております。本年度はカラオケ大会を企画しております。我と思わん方は多数参加してください。みんなで盛り上げていきましょう。ご協力よろしく願います。カープの日本一と皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたします。



小田神楽団「悪魔払い」

○環境保全部長 池田 寛

あけましておめでとうございます。

共和の郷・おだの環境保全部の仕事に携わって早一年になろうとしています。全ての事がはじめてのことで、戸惑うことばかりで関係者の方には、本当にご迷惑をおかけしたことと反省しております。

行事にも出来る限り出るようにつとめたつもりではありますが、その中で感じたことは、皆さんの協力の和が有って初めて種々の行事も成り立っているものだなと思いました。今期も余すところ少しとなりましたが、和の心を大切に精一杯頑張っていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。

○福祉ふれあい部長 秋山勝義

皆様 あけましておめでとうございます。

昨年は、福祉ふれあい部の様々な活動に、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、小田地域においても年々高齢化が進んで来ています。今後、交通手段をどの様にしていくか大きな課題となって参ります。そこで今年、おだビジョンに掲げる「おだ福祉カー」の具現化に向けて、部員一同取り組んで行きたいと考えております。皆様方が安心して住み続けられる地域づくりの一翼を担うこととなれば幸いと思っております。

皆々様方の更なるご協力をお願い致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

○体育健康部長 吉森和弘

あけましておめでとうございます。

昨年は、体育健康部長として初めての年でしたが、皆様のご協力により順調に行事を終える事ができました。来月には小田一周駅伝競走大会を行いますので地域の皆様のご協力をお願いします。

○女性部長 村上恵美子

皆様 あけましておめでとうございます。

地域の皆様には、田植えまつり、夏祭り、収穫祭とご協力いただきありがとうございました。共和の郷・おだ女性部も各行事において、微力ではありますが、女性ならではの協力を部員一同頑張ってきました。本年も各行事に参加し協力して行こうと思っております。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

○白竜部長 坂井敏文

新年あけましておめでとうございます。

本年は白竜部会員皆様の健康寿命の向上を目指して活動します。又福祉ふれあい部と連携して高齢者の福祉向上に取り組みます。白竜部サロンでのグラウンドゴルフ、地域センターでの健康づくり教室などへの会員の皆様の多数の参加をお願い致します。

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、(農)ファーム・おだの事業推進に対し格別のご理解とご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、一番喜ばしいことは、名誉ある最高の受賞であります天皇杯を賜りましたことにより、昨年1月20日には皇居宮殿において天皇・皇后両陛下に拝謁できたことでもあります。

拝謁では7団体の受賞者を代表してお礼の言葉を申し上げ、引き続きファーム・おだの事業説明を直接お話することができました。

これも偏に組合員の皆様方のご協力があったからであります。

従いましてこの最高の受賞は組合員皆様方全員の受賞であります。

改めておめでとうございます。

このことを踏まえ、今日までの11年間は法人経営の基礎作りでありました。今後10年先の目標「小田未来創生図＝ビジョンマップ」の実現を目指し、地域と農業が一体となって持続可能な揺るぎない経営体と成るよう一層の努力を組合員皆様方の声を追い風としながら事業をスピーディーに行って参りたいと思っております。

そして、最終目標であります「誇りの持てる、住み良い、和やかな郷づくり」を実現するため、生産拡大と農業所得を更に増大し、地域活性化を重点事項に掲げ事業を展開して参ります。

具体的には、①水田の土づくりによる小田米のブランド化。②パントマイムの米粉パンの普及販売。③小田米による新酒の開発。④契約野菜栽培による販売促進。⑤新しい技術による密苗(稲苗を10a当たり6箱植え、従来の3分の1)栽培の確立。⑥畦畔草刈りロボットなどを活用。等で若い担い手が就農できる環境を整備します。

天皇杯受賞を契機に、今年が新たな出発点として更なる進化・発展を遂げながら収益の増大と持続可能な法人経営を目指し、目標に向かって全力で取り組む所存でございます。

本年も、(農)ファーム・おだの事業推進に、一層のご支援、ご協力を賜りますとともに、今年が小田区民の皆様にとりまして、輝かしい幸多い年となりますよう祈念し、新年のごあいさつといたします。

農事組合法人ファーム・おだ

組合長理事 吉弘昌昭



ありがとうございました。

ご寄付は自治組織「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。

見舞い返し 12月 香川正志 様

香典返し 12月 土肥光晴 様

香典返し 12月 金常孝哉 様

自治組織「共和の郷・おだ」 会長 住原正弘 福祉ふれあい部長 秋山勝義

ふれあいきいきサロン(1月24日案内)

サロン活動は、高齢者などの方が元気に暮らすきっかけづくりを見つけ、地域の人同士のつながりを深める場です。また、交流の場をもうけることで地域への関心を深め、お隣同士が助け合う地域づくりを目指しています。

とき：平成29年1月24日

10:00から

ところ：小田地域センター
お気軽にご参加ください。



前回の様子

(自)「共和の郷・おだ」福祉ふれあい部長 秋山勝義

第42回小田一周駅伝競走大会(2月5日案内)

児童、生徒の健康づくりと地域交流を目的に開催する本大会は、地域の皆様のご支援をいただき、42回目を迎えます。昨年は、小学生7チーム、中学生8チームの102人がタスキをつなぎました。

体育健康部では、地域内外へ参加チームを呼び掛けております。本大会が、盛大に開催できますよう皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



前回の開会式の様子

(自)「共和の郷・おだ」体育健康部長 吉森和弘

クリスマスコンサート in おだ(12/17報告)

今回で24回目を迎える「シクラメンの会」が主催するクリスマスコンサートは、日本古来使われてきた伝統的な楽器、琴、三味線、篠笛、日本太鼓などによる力強い演奏でした。

参加された方は、和が奏でる音色は、いつまでも心に響き渡り素晴らしかったと、感想を言われていました。

演奏された、日本民謡 天翔会、CLi p & 和恩の皆様への心の残る最高の演奏に感謝します。

盛り上げていただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

シクラメンの会・小田地域センター



天翔会の皆様



和恩



CLi p



しめ縄教室(12/10報告)

正月のしめ飾り教室を開催しました。
今年も竹原泰男さんを講師に指導をして
いただき立派な、しめ飾りができました。

(自)「共和の郷・おだ」白竜部・
小田地域センター



講師を囲んで記念撮影

クリスマスケーキづくり教室(12/13報告)

小田の米粉を使った生地に、子ども達は楽しそうな顔で生クリームを塗り、果物を飾っていました。



世界に一つだけのクリスマスケーキ

小田地域センター

国土交通省のヒアリング報告 (12月21日)

国土交通省政策局地方振興課で、当自治組織が取り組む小さな拠点づくりについて、住原正弘会長と瀬川豊茂顧問がヒアリングを受けました。主な内容は、8部会を中心とする地域づくりや旧小田小学校を拠点に新二階建て方式を取り入れた、小さな役場のような組織による地域活動です。



住原会長・瀬川顧問（地方振興課於）

活動では、農村振興部を母体にして農事組合法人「ファームおだ」（小さな農協のような）が作られ、さらに米粉パン工房（パン&米夢）が作られ6次産業化が行われていること。小田地域内の雇用の場づくりによる人口増の取り組みや地域づくりアンケートを行い、このアンケートを基に10年先の小田ビジョン「未来創生図」を策定したこと。策定にあたっては、ビジョン策定委員を公募し、多様な意見を取り入れたこと。現在、関係団体と連携し歩道整備やユズの里づくり、炭焼き小屋づくり、寄りん菜屋周辺の交流の場づくりなど具現化に向け取り組んでいること。自治組織「共和の郷・おだ」が小田地域センター、農事組合法人「ファームおだ」をはじめとする関連団体と互いに連携しながら地域の活性化に向け様々な取り組みを実施している現状を説明しました。

今後とも、自治組織「共和の郷・おだ」の活動に対し皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

自治組織「共和の郷・おだ」会長 住原正弘・顧問 瀬川豊茂

寄りん菜屋からのお知らせ！

○節分まるかぶり「巻寿司」注文受付 今年の恵方は北北西

寄りん菜屋の心を込めた巻寿司のご注文を賜ります。

販売は2月3日(金)です

1本 350円

3本 1000円